

漁況情報 号外

平成26年8月1日発行

岩手県水産技術センター漁業資源部 URL: <http://www2.pref.iwate.jp/~hp5507/>

Tel:0193-26-7915 / Fax:0193-26-7920 / E-mail:CE0012@pref.iwate.jp

《8～12月までのいわし類・さば類の見通し》

- マイワシ：前年並みか下回る。
- カタクチイワシ：前年並み～下回る。
- さば類：マサバは前年を上回る。ゴマサバは前年並み。
さば類全体としては前年を上回る。

8月1日に、水産庁より『平成26年度 第1回 太平洋いわし類・マアジ・さば類長期漁海況予報』が発表されましたので、概要をお知らせ致します。

*****今後の見通し(平成26年8～12月)抜粋*****

1. マイワシ太平洋系群

- (1)来遊量:前年並か下回る。
- (2)漁期・漁場:定置網は各地で期を通じて断続的に漁獲される。まき網は房総～常磐南部、仙台湾では8月と11月以降に、三陸海域では8月～12月に、道東海域では8月～10月に断続的に漁場が形成される。
- (3)魚体:15cm～20cmの1、2歳魚主体に20cm～23cmの3歳魚。11月以降は12cm～13cm前後の0歳魚が混じる。

○漁況の経過と見通しについて(抜粋):

各年級群の資源状態と近年の漁獲状況から今期の漁獲対象は主に1～3歳魚であり、11月以降には0歳魚が混じる。

3歳魚(2011年級群)は前期まで1、2歳魚とともに主な漁獲対象となっており今期も漁獲対象となるが来遊量は近年では多かった前年(2010年級群)を下回る。2歳魚(2012年級群)、1歳魚(2013年級群)は、4月は好漁だったが漁場形成は散発的であり、前期までの漁獲量は前年を下回ったことから、来遊量は比較的多かった前年並～下回る。0歳魚(2014年級群)は加入量が近年において比較的高いと判断されており来遊量は前年並。全体では前年並～下回る。

2. カタクチイワシ太平洋系群

- (1)来遊量:前年並～下回る。
- (2)漁期・漁場:1そうまきは12月以降で常磐～房総。道東のまき網は9月～10月。三陸の定置網、常磐の小めぐり・房総沿岸の2そうまきは全期間。
- (3)魚体:0歳魚は11cmまで、1歳魚は9月～10月で12cm前後、12月で12cm～13cm。

○漁況の経過と見通しについて(抜粋):

三陸沿岸の定置網には常磐・房総魚群一部が来遊すると考えられ、今漁期の主体となる2013年級は資源水準が低いと判断されており、前年同期を下回る水準と考えられる。

3. マサバ及びゴマサバ太平洋系群(本県の漁獲対象はゴマサバ主体)

- (1)来遊量:マサバ0歳魚は前年を下回る。1歳魚は前年を大きく上回る。2歳魚は前年を上回る。3歳魚は前年を下回る。4歳魚は前年を下回る。マサバとしては前年を上回る。ゴマサバは前年並。さば類全体としては前年を上回る。
- (2)漁期・漁場:定置網は期を通じて漁獲される。まき網漁場は、8月～10月は三陸海域、10月～12月は主に三陸南部～犬吠海域に形成される。道東海域では8月～10月に形成される。
- (3)魚体:マサバは23cm～30cm(1歳魚)と31cm～33cm前後(2歳魚)主体に34cm以上(3歳以上)も。期終盤に20cm～22cm前後の0歳魚も漁獲される。ゴマサバは25cm～36cm前後(1～4歳魚)。期終盤に25cm以下の0歳魚も漁獲される。

○漁況の経過と見通しについて(ゴマサバ抜粋):

0歳魚(2014年級群)は、これまで得られている情報から加入量水準が近年の平均程度と考えられ、来遊量は前年を下回る。1歳魚(2013年級群)は、加入量水準が近年の平均を上回ると推定され、来遊量は前年並～上回る。2歳魚(2012年級群)は、加入量水準が近年の平均を上回り、来遊量は前年を上回る。3歳魚(2011年級群)は、加入量水準が近年の平均程度であり、来遊量は前年を下回る。4歳魚(2010年級群)は、加入量水準が近年の平均を上回り、来遊量は多かった前年を下回るが漁獲対象となる。

※詳細については水産庁HP(<http://abchan.job.affrc.go.jp/gk26/26gkindex2.html>)をご参照下さい。

ご意見等は、水産技術センター漁業資源部(担当:永井・後藤)までお寄せ下さい。